

経営概要

株式会社グリーンファームらぱん

◆代表者・所在地

清家 良夫 埼玉県比企郡滑川町

◆設立

平成22年10月

◆経営規模

トマト 5.3ha、直売所

◆従業員数

役員2名、正社員7名、パート・アルバイト73名

◆事業内容

大玉トマト、中玉トマト、ミニトマト、高糖度トマトの生産に取り組む。



株式会社グリーンファームらぱんの皆さん（左端が代表の清家氏）

1 現状と相談までの経緯

平成22年に設立された法人で、5.3haのハウスでトマトの生産を行っている。8月中旬から7月下旬まで複数の品種を組み合わせる量販店の地場産農産物コーナーや直売所を中心に出荷販売を行ってきた。

更なる経営発展を図るため、インターネット販売を含む自社直販の比率を高めることとした。

自社直販の拡大に向けては、自社の強みや本質について整理し、自社ブランドを明確にすることが重要だと考えていたことから、「埼玉県農業経営・就農支援センター」に相談した。

2 相談内容

現在は、量販店や直売所への出荷販売が主流だが、今後自社での直販に力を入れていきたい。

直販の中でもインターネット販売に力を入れていくために、充実したECサイトを立ち上げる必要がある、そのサイトに掲載する商品のブランディングが欠かせないと考えており、専門家の指導を受けたい。

併せて、サイト開設にあたっての手順や準備事項の整理、タグライン（ブランドの価値等を端的に伝えるための言葉）の検討について専門家の指導を受けたい。

3 支援内容

■ 支援チームによる支援計画の策定

自社直販の拡大に向けて、開設するECサイトの波及効果を高めるためには、自社商品のブランディングが欠かせないため、経営戦略会議においてデザイナーを含む支援チームを編成し、支援計画を策定した。

■ 専門家派遣を通じた助言の実施

支援計画に基づき、農業経営・就農支援センターが中心となり、専門家との調整を実施した。デザイナーの専門家派遣を通じて、自社直販の拡大に向けたブランディングの支援を実施した。

・ネット販売を見据えたパーパス（企業の存在意義）策定に向けた助言（デザイナー）

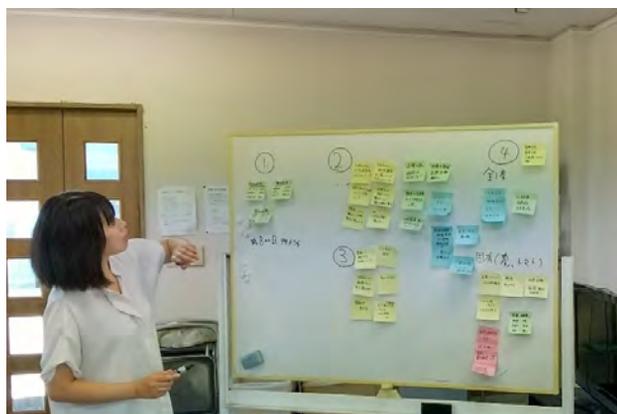
「自社ブランドを考えよう」をテーマに自社の強みや歴史、社会のニーズをワークショップ形式で書き出しながら方向性やキーワードを整理し、顧客像を具体的に描き、会社の方向性を言語化するための支援を行った。

・インターネット販売実施に向けた助言（デザイナー）

一貫性のある発信がブランド構築に必須であることを説明し、ブランドの方向性を素にECサイト構築に欠かせない要素を整理を行うための助言を行った。

また、ECサイト構築に必要な要素としてタグラインが不足していたので、タグライン策定への助言を行った。

支援チーム構成員：
デザイナー、普及指導員



専門家によるワークショップ形式による指導の様子

■ 支援を受けて・・・

デザイナーを中心とした支援チームの支援により、自社のパーパスやビジョン、想定される顧客等を整理することができ、今後行うべきことが明確化された。

タグラインも決定し、企業のブランドやイメージ案の整理を行うこともできた。

■ 今後の展開

専門家からの助言により整理されたパーパスや将来像により、「らぱんらしさ」を継続して発信できるECサイト開設に向けて専門業者を交えながら、準備を進めている。

自社のトマトを顧客に選んでもらうためには、社内が一つにまとまり、社員の誰もが、パーパスを理解していることが重要なことから、開設するECサイトは、社員教育にも活用していく予定である。



直売所の様子

喜びの声

相談は暑い時期から始まり、思考力が低下しそうな環境でしたが、明るく接していただき、全員が発言しやすい環境を整えていただいたことで、まとまった内容に仕上げることができました。

具体的な事例に基づいての進行で、イメージが付きやすかったです。

充実した研修が出来た事を参加メンバー全員が感謝しております。

専属スタッフ所感

当初、ECサイト開設に特化した相談でしたが、情報発信を行うためには、パーパスやビジョンの明確化が必要であることを専門家から指導いただき、全4回、ワークショップ形式による支援となりました。

時間のかかる作業でしたが、株式会社グリーンファームらぱんの皆様が本気で意見を出し合うことで、タグラインの決定にまでたどり着くことができました。

パーパスや今後行うべきことを社内で共有し、自社直販の拡大を着実に進めていっていただきたいと思います。

<支援機関> 埼玉県農業経営・就農支援センター

組織概要

■ 相談窓口

【経営・就農相談】 埼玉県庁

住 所：埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
埼玉県庁5階 農林部農業支援課

電話番号：048-830-4055(経営相談)
048-830-4052(就農相談)

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
9:00～12:00 13:00～17:15

【就農相談】 公益社団法人 埼玉県農林公社

住 所：埼玉県行田市真名坂1975番1号

電話番号：048-559-0551

受付時間：月曜日～金曜日（年末年始・祝日を除く）
8:30～12:00 13:00～17:15



経営・就農相談窓口

農業経営の法人化や経営継承、経営改善など、農業者の多様な経営課題の解決に向けた支援を行う相談窓口です。県を始め、農業関係機関・団体によって構成されています。税理士、中小企業診断士、社会保険労務士などの専門家を配置し、各市町村や関係機関、団体と連携を図りながら、相談内容に沿った専門家を派遣しています。